

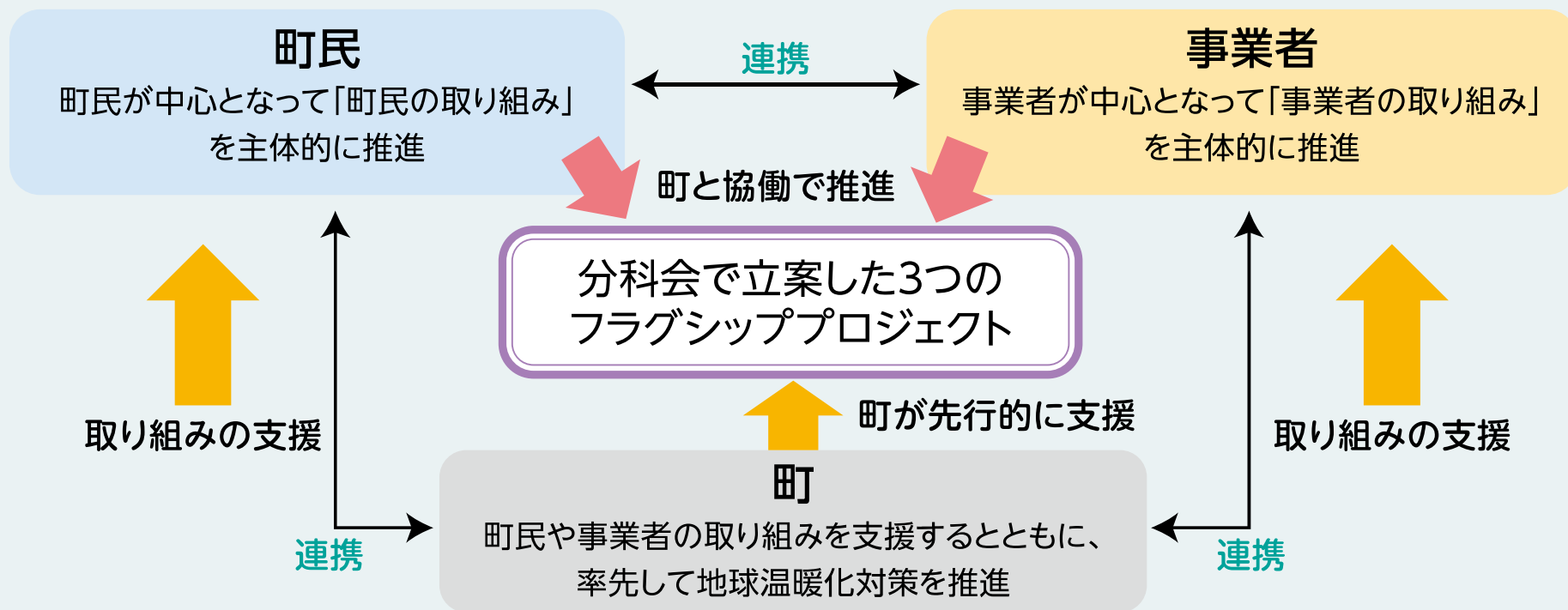


温室効果ガス排出削減に関する取り組み・施策の立案

取り組み・施策の位置づけと体系

脱炭素社会の実現には誰もが無関係ではなく、町民、事業者、行政、教育機関、NPO、来街者などのあらゆる主体が対策に取り組む必要があります。

取り組み・施策の立案にあたっては、富士見町の特徴や課題を踏まえ、富士見町地球温暖化対策推進委員会や、各分野の関係者から成る分科会で協議を重ねました。その中で先行的に町が支援しながら進める3つの「フラグシッププロジェクト」を立案し、各分科会と町が協働で実施していくこととしています。



次回（広報12月号）は、「フラグシッププロジェクト（住民分科会）」について紹介します。